

確認チャエックスシート

対象資料：EP申請書 of まとめ資料

設置許可基準規則条文：第4条

項目：本文・別添1・別添2・別添3（機器）

作成担当者：

（6/2以降の変更箇所及び関連箇所）
H29.7.4
H29.7.4

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.12

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス；当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: B:
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: B:
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: B:
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: B:
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	H29.6.12 A: B: H29.6.12
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.12
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.12

本チャエックスシート確認対象である修正内容は、全ページを引いた項目の
確認結果に反映もあつたこと(確認している)
H29.7.4
H29.7.4

確認チェックシート

対象資料：設計基準対象施設について

設置許可基準規則条文：第4条

項目：第1部、第2部、別添-1、3、4、5、7、8【建築関連分】
(6/1以降の変更品反映)

作成担当者：[redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.6 [redacted]

本チェックシートの確認対象となる修正内容の科目別311111項目の確認結果に
影響を及ぼさないことを確認している H29.7.3 [redacted] H29.7.3 [redacted]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネージャー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: B:
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: B:
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: B:
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: B:
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	A: B:
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	A: B:
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携を含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	A: B:
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会でのコメントについて、全て対応できていること。	A: B:
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	A: B:
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.6 [redacted] H29.6.6 [redacted]

確認チェックシート

対象資料：設計基準対象施設について
設置許可基準規則条文：第4条

項目：別紙-1 建設及び原子炉の地震応答解析モデルの詳細化
について 本文、参考資料2～6、添付資料-1、別紙-1、
2、1-3（建設関連部分）（6/1以降の変更点反映）

本チェックシートの確認対象である修正内容は、修正済みの項目の確認欄に
影響を及ぼさないことを確認している。 H29.7.3 H29.7.3

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.6

作成担当者：

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: B:
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: B:
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: B:
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: B:
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携を含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.6 H29.6.6

確認チェックシート

対象資料：設計基準対象施設について

設置許可基準規則条文：第4条

項目：別紙-9 水平2方向及び鉛直方向の適切な組合せに関する検討について【建築関連分】(6/1以降の変更点反映)

本チェックシートの確認対象である修正内容は余料収束引いた項目の確認結果に
累り響をあたえないうしを確認している H29.7.3 H29.7.3

作成担当者： [redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.6 [redacted]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス;当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: B:
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: B:
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: B:
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: B:
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携を含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のアリリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全般	総記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.6 [redacted] H29.6.6 [redacted]

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or (まとめ資料)

設置許可基準規則条文：第8条 本文、別添1～3

項目：資料1,2,3,4,5,6,7,8,9,10

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.13

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	別紙参照 H29.6.13
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	別紙参照
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	別紙参照
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	別紙参照
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別紙参照
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別紙参照
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.13
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	別紙参照
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	別紙参照
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	別紙参照
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	別紙参照
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.13

チェック者リーダー H29.6.13 [redacted]

H29.6.13 [redacted]

条文	補正書 本文, 添八		チェック者
8条	本文	—	原子炉安全技術G [redacted] 設備技術G [redacted] 建築技術G [redacted] 防災安全G [redacted] 火災防護T [redacted] 技術計画G [redacted] 設備技術G [redacted] 建築技術G [redacted] 火災防護T [redacted] 技術計画G [redacted] 技術計画G [redacted] 技術計画G [redacted] ※ 工認PJ [redacted] 保全・技術育成G [redacted]
	別添1	資料1	
		資料2	
		資料3	
		資料4	
		資料5	
		資料6	
		資料7	
		資料8	
		資料9	
		資料10	
	別添2	—	
	別添3	—	
41条	補正書 本文, 添八	—	設備技術G [redacted] 工認PJ [redacted]
	本文	—	
	1	—	
	2	—	
	3	—	
	4	—	
	5	—	
	6	—	
43条	共7	—	設備技術G [redacted] 工認PJ [redacted]

※ 8条, 41条のチェック者を追記。

H29.6.27 [redacted]

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文：第4/条 本文、補足資料

項目：41-1、2、3、4、5、6

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.13

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	別紙参照	H29.6.13
2	エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	別紙参照	↑
3	用語の統一	別紙参照	
4	記述の整合性	別紙参照	
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別紙参照	
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別紙参照	
7	説明の妥当性	H29.6.13	↑
8	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。		
9	技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと		
10	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。		
11	KK-6/7号機のアライニング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。		
12	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。		
12	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.13	H29.6.13

チェック者リーダー H29.6.13 [REDACTED]

H29.6.13 [REDACTED]

条文	補正書 本文, 添八		チェック者
8条	本文	—	原子炉安全技術G [REDACTED] 設備技術G [REDACTED] 建築技術G [REDACTED] 防災安全G [REDACTED] 火災防護T [REDACTED] 技術計画G [REDACTED] 設備技術G [REDACTED] 建築技術G [REDACTED] 火災防護T [REDACTED] 技術計画G [REDACTED] 技術計画G [REDACTED] 技術計画G [REDACTED] ※ 工認Pj [REDACTED] 保全・技術育成G [REDACTED]
	別添1	資料1	
		資料2	
		資料3	
		資料4	
		資料5	
		資料6	
		資料7	
		資料8	
		資料9	
		資料10	
	別添2	—	
	別添3	—	
41条	補正書 本文, 添八	—	
	本文	—	
	1	—	
	2	—	
	3	—	
	4	—	
	5	—	
	6	—	
43条	共7	—	設備技術G [REDACTED] 工認Pj [REDACTED]

※ 8条, 41条のチェック者を追記。
H29.6.27 [REDACTED]

確認チェックシート

対象資料：重大事故等対処設備について（補足説明資料）

設置許可基準規則条文：第43条

項目：共-2 rev.01 他資料確定し、

作成担当者：

共同改訂の確定した7

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.14

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.14
2		A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.14
3	用語の統一	A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.14
4	記述の整合性	A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.14
5		A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.14
6		A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.14
7	説明の妥当性	A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.14
8			
9			
10		2017.6.9	2017.6.14
11			
12	全般	2017.6.9	2017.6.14

本シート上の確認対象である資料は、今後、5月17日の確認結果を
見直し、手直しすることを確認。 H29.7.8 42973

確認チェックシート

対象資料：EP申請書 or (まとも資料)

設置許可基準規則条文：第43条

項目：共7

作成担当者：[redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.13 [redacted]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとも資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	別紙参照 H29.6.13 [redacted]
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	別紙参照 ↑
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	別紙参照
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	別紙参照
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとも資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別紙参照
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとも資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別紙参照
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.13 [redacted]
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	↑
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとも資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.13 [redacted] ↓

チェック者リーダー H29.6.13 [REDACTED]

H29.6.13 [REDACTED]

条文	補正書 本文, 添八		チェック者
8条	本文	—	原子炉安全技術G [REDACTED] 設備技術G [REDACTED] 建築技術G [REDACTED] 防災安全G [REDACTED] 火災防護T [REDACTED] 技術計画G [REDACTED] 設備技術G [REDACTED] 建築技術G [REDACTED] 火災防護T [REDACTED] 技術計画G [REDACTED] 技術計画G [REDACTED] 技術計画G [REDACTED]
	別添1	資料1	
		資料2	
		資料3	
		資料4	
		資料5	
		資料6	
		資料7	
		資料8	
		資料9	
		資料10	
	別添2	—	
	別添3	—	
41条	補正書 本文, 添八	—	※ 工認PJ [REDACTED] 保全・技術育成G [REDACTED]
	本文	—	
	1	—	
	2	—	
	3	—	
	4	—	
	5	—	
43条	共7	—	設備技術G [REDACTED] 工認PJ [REDACTED]
		—	
		—	
		—	
		—	
		—	
		—	

※ 8条, 41条のチェック者を追記。

H29.6.27 [REDACTED]

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文： 第46条

項目： 第46条

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.12

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	添付資料参照 H29.6.9
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	添付資料参照 ↑
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	添付資料参照
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	添付資料参照
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	添付資料参照
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	添付資料参照
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	添付資料参照
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	添付資料参照
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	添付資料参照
10		KK-6/7号機のアリリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	添付資料参照
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	添付資料参照 ↓
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	添付資料参照 H29.6.9

SAまとめ資料ダブルチェック実績管理表(46条, 補足説明)

[illegible]

※作成者でないことを確認した。

1129.6-27

[illegible]

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文： 第57条

項目： 本文、補足

作成担当者： [redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.12 [redacted]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	別紙参照 H29.6.9 [redacted]
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	別紙参照 [redacted]
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	別紙参照
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	別紙参照
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別紙参照
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別紙参照
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	別紙参照
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	別紙参照
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	別紙参照
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	別紙参照
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	別紙参照
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	別紙参照 H29.6.9 [redacted]

ダブルチェック実施管理表の確認者に不足があるため、確認者2名で
H29.6.12にダブルチェック実施管理表の差替えを実施。 H29.6.21確認 [redacted]

SAまとめ資料ダブルチェック実績管理表(57条, 本文)

担当箇所	No.1～6の確認		
	日付	A	B
機械	H29.5.26		
機械	H29.5.29		
機械	H29.6.1		
電気	H29.5.26		
電気	H29.5.29		
電気	H29.5.29		
電気	H29.5.30		
電気	H29.5.30		
電気	H29.5.30		-
電気	H29.5.30		-
電気	H29.5.31		-
電気	H29.5.31		
電気	H29.5.31		
電気	H29.5.31		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1	-	
電気	H29.6.1	-	
電気	H29.6.1	-	
電気	H29.6.2		-
電気	H29.6.2		
電気	H29.6.4		
電気	H29.6.4		
機械	H29.6.5		
機械	H29.6.7		
機械	H29.6.9		

[illegible]

SAまとめ資料ダブルチェック実績管理表(57条, 本文)

[illegible][illegible]

SAまとめ資料ダブルチェック実績管理表(57条, 補足説明)

担当箇所	No.1～6の確認		
	日付	A	B
機械	H29.5.30		
機械	H29.5.31		
機械	H29.5.31		
機械	H29.5.29,31		
機械	H29.5.30,31		
計装	H29.5.31		
電気	H29.5.28		
電気	H29.5.28		
電気	H29.5.28		
電気	H29.5.28		
電気	H29.5.29		
電気	H29.5.29		
電気	H29.5.29		
電気	H29.5.29		
電気	H29.5.30		
電気	H29.5.30		
電気	H29.5.30		
電気	H29.5.30		
電気	H29.5.31		
電気	H29.5.31		
電気	H29.5.31		
電気	H29.5.31		
電気	H29.5.31		
電気	H29.5.31		
電気	H29.6.1		

[illegible]

SAまとめ資料ダブルチェック実績管理表(57条, 補足説明)

担当箇所	No.1～6の確認		
	日付	A	B
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.1		
電気	H29.6.4		
電気	H29.6.4		
機械	H29.6.5		
機械	H29.6.7		
機械	H29.6.8		
機械	H29.6.8		
計装	H29.6.8		
電気	H29.6.5		
電気	H29.6.5		
電気	H29.6.6		
電気	H29.6.6		
電気	H29.6.8		
電気	H29.6.8		
電気	H29.6.8		
電気	H29.6.9		
電気	H29.6.9		

[illegible]

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文： SA対策に必要な技術的能力

項目： 添付資料 1.0.1

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.8

No	確認項目	資料作成箇所 確認日／確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日／署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	別添参照 H29.6.8
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	別添参照
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	別添参照
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別添参照
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別添参照
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.1
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	H29.6.1
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	H29.6.1
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	H29.6.1
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	H29.6.1
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	別添参照 H29.6.8 H29.7.3 H29.7.4

コピー (必ず追加して記載)

確認チェックシート

対象資料：EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文：技術的能力

項目：1.0.2可搬型重大事故等対処設備保管場所及びアクセスルートについて(防災安全G分)

作成担当者：[redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.15

資料作成箇所 確認日/確認者

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	H29.6.15
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	
3	用語の統 一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	
4	記述の整 合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	
7	説明の妥 当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全般	誤記の確認 上記1～8の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.15

※ 通記：H29.6.14に再確認を実施

(H29.6.19) (PM確認日/署名)

H29.6.19

確認チェックシート

対象資料：IP申請書 or 主とめ資料

設置許可基準規則条文：第 条

項目：技術的能力・10重大事故等対策における共通事項 添付資料No2

作成担当者：

H29.7.4

H29.7.4

(土木技術センター)

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.9

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	H29.6.9	H29.6.9
2	エビデンスは、直接の転記元(参照先)に加え、当社としてそれ以上の廻り確認ができないもの(一次エビデンス)を 確定していること。	H29.6.9	H29.6.9
3	原子力設備管理部の管理フォルダに保存されている用語統一表に記載されている用語に統一されていること	H29.6.9	H29.6.9
4	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	H29.6.9	H29.6.9
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まともめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	H29.6.9	H29.6.9
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まともめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	H29.6.9	H29.6.9
7	記載の充 実	H29.6.9	H29.6.9
8	技術的検討内容及び記載すべき事項に誤り、漏れが無いこと。(技術基準を含む要求事項への対応を含む)	H29.6.9	H29.6.9
9	申請書内関連箇所(又は他分野の「まともめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体 的な説明となっていること。	H29.6.9	H29.6.9
10	KK-6/7号機のアライング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	H29.6.9	H29.6.9
11	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	H29.6.9	H29.6.9
12	全股	H29.6.9	H29.6.9
13	設記の確認 上記1～12の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.9	H29.6.9

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or (まとめ資料)

設置許可基準規則条文： SA対策に必要な技術的能力

項目： 添付資料 1.0.6

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.12

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス；当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	別添参照 H29.6.11
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	別添参照
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	別添参照
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別添参照
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別添参照
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.9
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全股 誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	別添参照 7-41-7-9 別添 1258 H29.7.3	H29.6.11

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文： SA対策に必要な技術的能力

項目： 添付資料 1.0.7

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.8

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス；当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	別添参照 H29.6.8
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	別添参照
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	別添参照
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別添参照
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別添参照
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.8
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	別添参照 H29.6.8 7-41-32 9.6.8 27 1.58 H29.7.3

SA対策に必要な技術的能力

(添付資料 1.0.7)

確認日: H29.6.7 手-ムリ-ダ-

確認項目	確認日	確認者
No.1	H29.6.5	
No.2		
No.3	・第一次 H29.5.29	・第一次
No.4		
No.5	・第二次 H29.6.6	・第二次
No.6		

[illegible]

確定以記錄為基礎，
以最終確切實施。

H29.6.7に実施した確証の内容と、~~全~~同以
 石炭をH29.6.12に実施しているで
 である。改めてサマシナ
 フのシフト調整と不調炭の土、
 残すのではよく、相足説明を記載
 429.7.3

12974

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文： 技術的能力

項目： 1.0.10重大事故等の体制について

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.15

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	確認日:H29.5.22 確認者: 最終確認:H29.6.1	H29.6.15
2	エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	確認日:H29.5.22 確認者: 最終確認:H29.6.1	
3	用語の統一	確認日:H29.5.30 確認者: 最終確認:H29.6.1	
4	記述の整合性	確認日:H29.6.14 確認者: 最終確認:H29.6.14	
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	確認日:H29.6.14 確認者: 最終確認:H29.6.14	
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	確認日:H29.6.14 確認者: 最終確認:H29.6.14	
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.1
8	技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	H29.6.1	
9	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	H29.6.1	
10	KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	H29.6.1	
11	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	H29.6.1	
12	全般	誤記の確認 上記1~6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.15

※追記： H29.6.14に再確認を実施
(H29.6.19) (PM確認日/署名)

コピー (※追記あり)

確認チェックシート

対象資料：EP申請書 or まとめ資料
設置許可基準規則条文：技術的能力
項目：1.0.12福島第一原子力発電所の事故教訓を踏まえた対応について
作成担当者：[redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.15 [redacted]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	確認日：H29.6.2 確認者：[redacted] 最終確認日：H29.6.2
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	確認日：H29.6.2 確認者：[redacted] 最終確認日：H29.6.2
3	用語の統	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	確認日：H29.5.30 確認者：[redacted] 最終確認日：H29.6.2
4	記述の整 合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	確認日：H29.6.14 確認者：[redacted] 最終確認日：H29.6.14
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	確認日：H29.6.14 確認者：[redacted] 最終確認日：H29.6.14
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	確認日：H29.6.14 確認者：[redacted] 最終確認日：H29.6.14
7	説明の妥 当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.2
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	H29.6.2
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的 な説明となっていること。	H29.6.2
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会でのコメントについて、全て対応できていること。	H29.6.2
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	H29.6.2
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.2 H29.6.15

※追記：H29.6.14に再確認を実施
(H29.6.19) (PM確認日/署名 H29.6.19)

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめて資料

設置許可基準規則条文： SA対策に必要な技術的能力

項目： 添付資料 1.0.14

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.8

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	別添参照	H29.6.8
2		別添参照	
3	用語の統一	別添参照	
4	記述の整合性	別添参照	
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別添参照	
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	別添参照	
7	説明の妥当性	H29.6.6	
8	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。		
9	技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと		
10	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。		
11	KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。		
12	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。		
12	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	別添参照 7-41-51-9/確認者 1-23-8 H29.7.3	H29.6.8

確認チェックシート

対象資料：EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文：技術的能力

項目：1.0.16重大事故等発生時における停止号炉の影響について

作成担当者：[redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.15

コピ- (※追記) (17記載)

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	確認日 H29.6.1 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.15
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	確認日 H29.6.1 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.1
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	確認日 H29.5.31 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.1
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	確認日 H29.6.14 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.14
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	確認日 H29.6.14 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.14
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	確認日 H29.6.14 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.14
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	確認日 H29.6.1 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.1
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	確認日 H29.6.1 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.1
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	確認日 H29.6.1 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.1
10		KK-6/7号機のアライニング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	確認日 H29.6.1 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.1
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	確認日 H29.6.1 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.15
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	確認日 H29.6.1 確認者 [redacted] 最終確認 H29.6.15

※追記：H29.6.14に再確認を実施
(H29.6.19) (PM確認日/署名 [redacted]) H29.6.19

確認チェックシート

対象資料：EP申請書 or まとめ資料

原子炉等規制法条文：第43条の3の6

項目：第1項第2号(経理的基礎) (PS工事計画のみ)

作成担当者：[redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.9 [redacted]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.9 [redacted]
2	エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.9 [redacted]
3	用語の統一	A: 2017.6.9 B: 2017.6.9	2017.6.9 [redacted]
4	記述の整合性	A: B:	/
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:	/
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:	/
7	説明の妥当性	2017.6.9 [redacted]	2017.6.9 [redacted]
8	技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	2017.6.9 [redacted]	2017.6.9 [redacted]
9	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	2017.6.9 [redacted]	2017.6.9 [redacted]
10	KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	/	/
11	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	/	/
12	調記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	2017.6.9 [redacted]	2017.6.9 [redacted]

本チェックシートの確認対象である資料修正箇所や想像を引いた項目の修正結果に想像も含め記入をお願いします。

H29.7.4

H29.7.4

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or ①まとめ資料 ②

原子炉等規制法条文： 第43条の3の6

項目： 第1項第2号(技術的能力)

作成担当者： ③

(本文及び別紙2-8 (H29.6.5以降の変更箇所及び関連箇所))

H29.7.4

H29.7.4

プロジェクト統括 確認年月日、署名： H29.6.8

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス; 当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: H29.6.8 B: H29.6.8
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: H29.6.8 B: H29.6.8
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: B:
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: B:
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: H29.6.8 B: H29.6.8
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: B:
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.6.8
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.8

※チェックシートの確認対象である修正内容は、斜線を引いた項目の不確実性を単に
影響をあたえないことを確認している。 H29.7.4 H29.7.4

審査書類の作成者確認リスト

確認チェックシート					確認チェックシートに 記載されていない作成者	作成者と確認者の 重複の有無
No.	対象資料	条文	項目	作成担当者		
1	添6 地盤(地質)補正申請書rev1	3条, 38条	3.1~3.4(地質)		—	無
2	添6 地盤(基礎地盤)補正申請書	3条, 38条	3.5~3.8(基礎地盤)		—	無
3	「補正申請書 添六 5.地震」のうち 6/5以降の変更点	—	添付六 5.地震		—	無
4	「補正申請書 添六 5.地震」のうち 6/1以降の変更点	—	添付六 5.地震		—	無
5	補正申請書 添付書類六 5.地震	—	—		—	無
6	添付6 基準津波 補正申請書rev2	5条	6(基準津波)		—	無
7	添付6 地盤(火山)補正申請書	6条	7.7(火山)		—	無
8	EP申請書	4条, 39条	五、ロ(1), 添付書類八 1.4, 1.10.2(4 条, 39条)(機器) (6/16以降の変更箇所及び関連箇所)		■	無
9	EP申請書	4条, 39条	五、ロ(1), 添付書類八 1.4, 1.10.2(4 条, 39条)(機器)		■	無
10	EP申請書	4条, 39条	五、ロ(1), 添付書類八 1.4(4条, 39 条)(地震)		—	無
11	EP申請書	4条, 39条	添付書類八 1.4, 1.10.2(建築)		■	無
12	EP申請書	4条	添付書類八 1.4(土木)		—	無
13	EP申請書 rev1	5条, 40条	補正書		—	無
14	設計基準対象施設について 重大事故等対処設備について	6条, 43条	全般(6条), 共3・共6(43条)		■	無
15	EP申請書	7条	発電用原子炉施設への人の不法な侵入 等の防止		—	無
16	EP申請書	8条	本文, 添八		—	無
17	設計基準対象施設について 重大事故等対処設備について	9条, 43条	全般(9条), 共8(43条)		■	無
18	EP申請書	10条	本文 ロ(3)(i)a(e) 安全設計10条 添八 6.10		—	無
19	EP申請書	11条	本文, 安全設計, 添八		—	無
20	EP申請書	12条	—		—	無
21	EP申請書	14条	本文, 安全設計, 添八		—	無
22	EP申請書	16条	ロ(3)(i)a(k) 二(2)(ii)		■	無
23	EP申請書	16条	16条(添八 安全設計)		■	無
24	EP申請書	16条	4.1		■	無
25	EP申請書	17条	本文		—	無
26	EP申請書	17条	添付八		—	無
27	EP申請書	24条	本文 ロ(3)(i)a(s), へ(2) 安全設計 24条, 添八 6.6		—	無
	EP申請書	26条 (原子炉制御室等)	—		—	無
28	EP申請書	31条, 60条関連	—		—	無
29	EP申請書	33条	本文, 安全設計, 添八		—	無
	EP申請書	34条 (緊急時対策所)	—		—	無
30	EP申請書	35条, 62条	ロ(3)(i)(ad) 又(3)(vii)		—	無
31	EP申請書	35条	35条(添八 安全設計)		—	無
32	EP申請書	35条, 62条	添八(10.12)		—	無
33	EP申請書	37条	有効性評価		—	無
34	EP申請書	37条	事故シーケンス選定, PRA		—	無
35	EP申請書	—	追補2. II		—	無
36	EP申請書	37条	解析コード		—	無
37	EP申請書	41条	本文, 添八		—	無
38	設置変更許可申請書	43条	添八 1.1.7 rev1 表番確定		—	無
39	設置変更許可申請書	43条	本文五号口 添八1.1.7, 1.10.2		—	無
40	EP申請書	44条	へ(5)(xii)		■	無
41	EP申請書	44条	44条(添八 安全設計)		■	無
42	EP申請書	44条	6.7		■	無

確認チェックシート					確認チェックシートに 記載されていない作成者	作成者と確認者の 重複の有無
No.	対象資料	条文	項目	作成担当者		
43	EP申請書	45条	ホ(3)(ii)b(a)		—	無
44	EP申請書	45条	45条(添八 安全設計)		—	無
45	EP申請書	45条	5.4		—	無
46	EP申請書	46条	ホ(3)(ii)b(b)		■	無
47	EP申請書	46条	46条(添八 安全設計)		■	無
48	EP申請書	46条	5.5		■	無
49	EP申請書	46条	6.8		■	無
50	EP申請書	46条, 59条	添付書類十-3,4		—	無
51	EP申請書	47条	ホ(3)(ii)b(c)		—	無
52	EP申請書	47条	47条(添八 安全設計)		—	無
53	EP申請書	47条	5.6		—	無
54	EP申請書	48条	ホ(4)(v)		■	無
55	EP申請書	48条	48条(添八 安全設計)		■	無
56	EP申請書	48条	5.10		■	無
57	EP申請書	49条	リ(3)(iii)a		—	無
58	EP申請書	49条	49条(添八 安全設計)		—	無
59	EP申請書	49条	9.2		—	無
60	EP申請書	50条	リ(3)(iii)b		■	無
61	EP申請書	50条	50条(添八 安全設計)		■	無
62	EP申請書	50条	9.3		■	無
63	EP申請書	51条	リ(3)(iii)c		—	無
64	EP申請書	51条	51条(添八 安全設計)		—	無
65	EP申請書	51条	9.4		—	無
66	EP申請書	52条	リ(3)(iii)d		■	無
67	EP申請書	52条	52条(添八 安全設計)		■	無
68	EP申請書	52条	9.5		■	無
69	EP申請書	53条	リ(4)(iii)		■	無
70	EP申請書	53条	53条(添八 安全設計)		■	無
71	EP申請書	53条	9.6		■	無
72	EP申請書	54条	二(3)(ii)		■	無
73	EP申請書	54条	54条(添八 安全設計)		■	無
74	EP申請書	54条	4.3		■	無
75	重大事故等対処設備について	55条	全般		—	無
76	EP申請書	56条	リ(3)(iii)f		—	無
77	EP申請書	56条	56条(添八 安全設計)		—	無
78	EP申請書	56条	5.7		—	無
79	EP申請書	57条	本文, 安全設計, 添八		—	無
80	EP申請書	58条	へ(1)(ii), 安全設計, 6.4		—	無
81	EP申請書	59条	EP本文 添八の6(計測制御設備)		—	無
82	EP申請書	59条(表, 図のみ)	9.1(表, 図のみ)		■	無 ※確認者のリストに作 成者の名前が記載さ れているものについて は, 作成者と確認者が 同一でないことを確認 した。
83	EP申請書	61条	EP本文 添付八の10(その他設備)		—	無
84	EP申請書	62条	62条(添八 安全設計)		—	無
85	EP申請書	62条	10.12		—	無
86	EP申請書	—	本文 添八(その他設備, 記載の適正化等)		■	無
87	EP申請書	—	追補1別添		■	無
88	EP申請書	—	追補2. II		—	無
89	EP申請書	技術的能力	本文		—	無
90	EP申請書	技術的能力	添十		—	無
91	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技 術的能力	表1		—	無
92	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技 術的能力	表2		—	無
93	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技 術的能力	1.1		—	無
94	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技 術的能力	1.2		—	無

確認チェックシート					確認チェックシートに記載されていない作成者	作成者と確認者の重複の有無
No.	対象資料	条文	項目	作成担当者		
95	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.3		—	無
96	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.4		—	無
97	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.5		—	無
98	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.6		—	無
99	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.7		—	無
100	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.8		—	無
101	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.9		—	無
102	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.10		—	無
103	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.11		—	無
104	EP申請書 まとめ資料	技術的能力	1.12放射性物質の拡散を抑制するための手順等		—	無
105	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.13		—	無
106	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.14		—	無
107	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.15		—	無
108	EP申請書 まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.16		—	無
109	まとめ資料	SA対策に必要な技術的能力	1.17		—	無
110	EP申請書 まとめ資料	技術的能力	1.18緊急時対策所の居住性に関する手順等		—	無
111	EP申請書 まとめ資料	技術的能力	1.19通信連絡に関する手順等		—	無
112	EP申請書	技術的能力審査基準II.2	大規模損壊 本文、添付p1～76		—	無
113	EP申請書	技術的能力審査基準II.2	大規模損壊 添付p77以降		—	無
114	EP申請書	炉規法43条3の6	第1項第2号(経理的基礎)		—	無
115	EP申請書 まとめ資料	—	添付書類四		—	無
116	EP申請書rev1	炉規法43条3の6	第1項第2号(技術的能力)		—	無
117	添付6 地盤(地質)まとめ資料(rev2)	3条、38条	3.1～3.4(地質)		—	無
118	添付6 地盤(基礎地盤)まとめ資料	3条、38条	3.5～3.8(基礎地盤)		—	無
119	「基準地震動の策定について(まとめ資料)」のうち、6/5以降の変更点	—	添付六 5.地震		—	無
120	「基準地震動の策定について(まとめ資料)」のうち、6/1以降の変更点	—	添付六 5.地震		—	無
121	まとめ資料 基準地震動の策定について	—	—		—	無
122	添付6 基準津波 まとめ資料(rev2)	5条	6(基準津波)		—	無
123	添付6 地盤(火山) まとめ資料(rev2)	6条	7.7(火山)		—	無
124	まとめ資料	4条	本文、別添1、別添2、別添3(機器)(6/2以降の変更箇所及び関連箇所)		—	無
125	まとめ資料	4条	本文、別添1、別添2、別添3(機器)		—	無
126	設計基準対象施設について	4条	4条本文第1部の基準地震動関係のうち、6/1以降の変更点		—	無
127	設計基準対象施設について	4条	第1部、別添-8【基準地震動関連分】		—	無
128	設計基準対象施設について	4条	第1部、2部、別添-1、3、4、5、7、8【建築関連分】(6/1以降の変更点反映)		—	無
129	設計基準対象施設について	4条	第1部、2部、別添-1、3、4、5、7、8【建築関連分】		—	無
130	まとめ資料	4条	別添-3(3章)、5(4.3章)、6(全て)、8(2章) 別紙-3(全て)、8(担当箇所)、9(3.3章)、11(全て)、12(全て)		—	無 ※確認者のリストに作成者の名前が記載されているものについては、作成者と確認者が同一でないことを確認した。
131	まとめ資料	4条	別添-4 上位クラス施設の安全機能への下位クラス施設への波及的影響の検討について(機器)		—	無
132	まとめ資料	4条	別添-5 水平2方向及び鉛直方向地震力の適切な組合せに関する検討について(機器)		—	無

確認チェックシート					確認チェックシートに 記載されていない作成者	作成者と確認者の 重複の有無
No.	対象資料	条文	項目	作成担当者		
133	まとめ資料	4条	別紙-1 建屋及び原子炉の地震応答 解析モデルの詳細化について ※別紙1-1～1-4除く範囲		—	無
134	設計基準対象施設について	4条	別紙-1 建屋及び原子炉の地震応答 解析モデルの詳細化について 本文、参考資料2～6、添付資料-1、別 紙1-1、1-2、1-3【建築関連分】(6/1以 降の変更点反映)		—	無
135	設計基準対象施設について	4条	別紙-1 建屋及び原子炉の地震応答 解析モデルの詳細化について 本文、参考資料2～6、添付資料-1、別 紙1-1、1-2、1-3【建築関連分】			無
136	設計基準対象施設について	4条	別紙-2 原子炉格納容器コンクリート部 の応力解析における弾塑性解析の採 用について			無
137	まとめ資料	4条	別紙-4 使用済燃料貯蔵ラックの減衰 定数について			無
138	設計基準対象施設について	4条	別紙-5 原子炉建屋屋根トラス及び主 排気筒の評価モデルについて			無
139	まとめ資料	4条	別紙-8 機器・配管系設備に関するそ の他手法の相違点について		—	無
140	まとめ資料	4条	別紙-7 機器・配管系の設備の既工認 からの構造変更			無
141	まとめ資料	4条	別紙-8 下位クラス施設の波及的影響 の検討について(耐震)			無
142	まとめ資料	4条	別紙-8 下位クラス施設の波及的影響 の検討について		—	無
143	設計基準対象施設について	4条	別紙-8 下位クラス施設の波及的影響 の検討について【建築関連分】			無
144	まとめ資料	4条	別紙-9 水平2方向及び鉛直方向の適 切な組合せに関する検討について(機 器耐震技術G所準分 別紙参照)			無
145	設計基準対象施設について	4条	別紙-9 水平2方向及び鉛直方向の適 切な組合せに関する検討について【建 築関連分】(6/1以降の変更点反映)		—	無
146	設計基準対象施設について	4条	別紙-9 水平2方向及び鉛直方向の適 切な組合せに関する検討について【建 築関連分】			無
147	まとめ資料	4条	別紙-10 基礎地盤傾斜が1/2,000を超 えることに対する耐震設計方針につい て			無
148	まとめ資料	4条	別紙1-4 原子炉本体基礎の復元力特 性について		—	無
149	まとめ資料 rev1	5条, 40条	まとめ資料本文		—	無
150	まとめ資料	5条	耐津波設計(機器耐震技術G担当箇 所)	別紙参照	別紙にて既に整理済	無
151	まとめ資料	5条-別添1	II-1.3, 4.1, 添付4(参考), 添付15, 28, 29, 31, 32		—	無
152	まとめ資料	5条	II-2.5.(1), 添付16		—	無
153	まとめ資料	5条	II-2.6, 4.3, 添付26		—	無
154	まとめ資料	5条	添付資料13		—	無
155	耐津波設計について	5条	別添1添付資料30 耐津波設計におけ る津波荷重と余震荷重の組み合わせに ついて		—	無
156	耐津波設計方針 まとめ資料	5条, 40条	(本文) II, 1.3, 1.5 (添付) 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 17, 18, 19		—	無
157	まとめ資料	7条	発電用原子炉施設への人の不法な侵 入等の防止		—	無
158	まとめ資料	8条 本文 別添1～3	資料1, 2, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10			無 ※確認者のリストに作 成者の名前が記載さ れているものについて は、作成者と確認者が 同一でないことを確認 した。
159	まとめ資料	10条	—		—	無
160	まとめ資料	11条	本文、別紙、別添		—	無
161	まとめ資料(設計基準対象施設につ いて)	12条	H29.6.5追加修正分		—	無
162	まとめ資料(設計基準対象施設につ いて)	12条	—			無
163	まとめ資料	14条	本文、別添		—	無
164	まとめ資料	16条	—			無
165	まとめ資料	17条	—		—	無
166	まとめ資料	24条	—		—	無
167	別添資料 (rev.1)	26条 (原子炉制御室等)	—			無
168	まとめ資料	31条	—		—	無
169	まとめ資料	33条	本文、別添		—	無

確認チェックシート					確認チェックシートに 記載されていない作成者	作成者と確認者の 重複の有無
No.	対象資料	条文	項目	作成担当者		
170	別添資料 (rev.1)	34条 (緊急時対策所)	—			無
171	まとめ資料	35条	—		—	無
172	まとめ資料	37条	有効性評価		—	無
173	まとめ資料	37条	事故シーケンス選定 PRA		—	無
174	まとめ資料	—	PCV			無
175	有効性評価について	付録2原子炉格納容 器限界温度・限界圧 力に関する評価結 果	(添付資料)1.原子炉格納容器本体(コン クリート部) 別紙-12 NUPEO解析モデルの当社プ ラントへの適用性について【建築関連 分】			無
176	まとめ資料	37条	解析コード		—	無
177	まとめ資料	39条 まとめ資料本文 補足説明資料	39条資料全項目 (別紙-1参照)	別紙-1参照	別紙にて既に整理済	無
178	まとめ資料	41条 本文, 補足資料	41-1, 2, 3, 4, 5, 6			無 ※確認者のリストに作 成者の名前が記載さ れているものについて は, 作成者と確認者が 同一でないことを確認 した。
179	重大事故等対処設備について	43条	2.3		—	無
180	まとめ資料(重大事故等対処設備に ついて(補足説明資料))	43条	共-1		—	無
181	重大事故等対処設備について(補足 説明資料)	43条	共-2 rev.01他資料確定により共用設 備の確定チェック		—	無
182	重大事故等対処設備について(補足 説明資料)	43条	共-2		—	無
183	まとめ資料(重大事故等対処設備に ついて(補足説明資料))	43条	共-4		—	無
184	まとめ資料	43条	共-5		—	無
185	まとめ資料	43条	共7		—	無
186	まとめ資料	44条	3.1			無
187	まとめ資料	44条	44条			無
188	まとめ資料	45条	3.2		—	無
189	まとめ資料	45条	45条		—	無
190	まとめ資料	46条	3.3			無
191	まとめ資料	46条	46条			無 ※確認者のリストに作 成者の名前が記載さ れているものについて は, 作成者と確認者が 同一でないことを確認 した。
192	まとめ資料	47条	3.4		—	無
193	まとめ資料	47条	47条		—	無
194	まとめ資料	48条	3.5		—	無
195	まとめ資料	48条	48条		—	無
196	まとめ資料	49条	3.6		—	無
197	まとめ資料	49条	49条		—	無
198	まとめ資料	50条	3.7			無
199	まとめ資料	50条	50条			無
200	まとめ資料	50条	別添1			無 ※確認者のリストに作 成者の名前が記載さ れているものについて は, 作成者と確認者が 同一でないことを確認 した。
201	まとめ資料	50条	別添2			無 ※確認者のリストに作 成者の名前が記載さ れているものについて は, 作成者と確認者が 同一でないことを確認 した。
202	まとめ資料	51条	3.8		—	無
203	まとめ資料	51条	51条		—	無
204	まとめ資料	52条	3.9			無

確認チェックシート					確認チェックシートに 記載されていない作成者	作成者と確認者の 重複の有無
No.	対象資料	条文	項目	作成担当者		
205	まとめ資料	52条	52条			無 ※確認者のリストに作 成者の名前が記載さ れているものについて は、作成者と確認者が 同一でないことを確認 した。
206	まとめ資料	53条	3.10			無
207	まとめ資料	53条	53条			無
208	まとめ資料	53条	別添3			無 ※確認者のリストに作 成者の名前が記載さ れているものについて は、作成者と確認者が 同一でないことを確認 した。
209	まとめ資料	54条	3.11			無
210	まとめ資料	54条	54条			無
211	まとめ資料	56条	3.13		—	無
212	まとめ資料	56条	56条		—	無
213	まとめ資料	57条	本文、補足		—	無
214	まとめ資料	58条	3.15		—	無
215	まとめ資料	58条	58条		—	無
216	まとめ資料	59条 (原子炉制御室)	添3.16(rev.1)			無
217	まとめ資料	60条	—		—	無
218	まとめ資料	61条 (緊急時対策所)	3.18(rev1)			無
219	まとめ資料(補足資料)	61条 (緊急時対策所)	3.18(rev1)		(上記含み入れ)	無
220	まとめ資料	62条	3.19		—	無
221	まとめ資料	62条	62条		—	無
222	まとめ資料	—	その他設備(3.20~3.24)		—	無
223	まとめ資料	技術的能力	1.0重大事故等対策における共通事項		—	無
224	まとめ資料	SA対策に必要な技 術的能力	添付資料1.0.1		—	無
225	まとめ資料	技術的能力	1.0.2可搬型重大事故等対処設備保管 場所及びアクセスルートについて(防災 安全G分)		—	無
226	まとめ資料	技術的能力	技術的能力 1.0重大事故等対策にお ける共通事項 添付資料1.0.2(土木技 術G分)		—	無
227	まとめ資料	技術的能力	1.0.3予備品等の確保及び保管場所に ついて		—	無
228	まとめ資料	技術的能力	1.0.4外部からの支援について		—	無
229	まとめ資料	技術的能力	1.0.5重大事故等への対応に係る文書 体系		—	無
230	まとめ資料	SA対策に必要な技 術的能力	添付資料1.0.6		—	無
231	まとめ資料	技術的能力	添付資料1.0.7		—	無
232	まとめ資料	技術的能力	1.0.8大津波警報発令時の原子炉停止 操作等について		—	無
233	まとめ資料	技術的能力	1.0.9重大事故等の対処に係る教育及 び訓練について		—	無
234	まとめ資料	技術的能力	1.0.10重大事故等の体制について		—	無
235	まとめ資料	技術的能力	1.0.11重大事故等発生時の発電用原子 炉主任技術者の役割について		—	無
236	まとめ資料	技術的能力	1.0.12福島第一原子力発電所の事故教 訓を踏まえた対応について		—	無
237	まとめ資料	技術的能力	1.0.13緊急時対策要員の作業時におけ る装備について		—	無
238	まとめ資料	SA対策に必要な技 術的能力	添付資料1.0.14		—	無
239	まとめ資料	技術的能力	1.0.15格納容器の長期にわたる状態維 持に係る体制の整備について		—	無
240	まとめ資料	技術的能力	1.0.16重大事故等発生時における停止 号炉の影響について		—	無
241	まとめ資料	技術的能力	大規模な自然災害又は故意による大型 航空機の衝突その他のテロリズムへの 対応について(本文・添付)		—	無
242	まとめ資料	技術的能力	大規模な自然災害又は故意による大型 航空機の衝突その他のテロリズムへの 対応について(別冊Ⅰ)		—	無
243	まとめ資料	技術的能力	大規模な自然災害又は故意による大型 航空機の衝突その他のテロリズムへの 対応について(別冊Ⅱ)		—	無

確認チェックシート					確認チェックシートに 記載されていない作成者	作成者と確認者の 重複の有無
No.	対象資料	条文	項目	作成担当者		
244	まとめ資料	技術的能力	大規模な自然災害又は故意による大型 航空機の衝突その他のテロリズムへの 対応について(別冊Ⅲ)		—	無
245	まとめ資料	炉規法43の3の6	第1項第2号(経理的基礎) p5工事計画のみ		—	無
246	まとめ資料	炉規法43の3の6	第1項第2号(経理的基礎)		—	無
247	まとめ資料rev1	炉規法43の3の6	第1項第2号(技術的能力) (本文及び別紙2-8(H29.6.5以降の変 更箇所及び関連箇所))		—	無
248	まとめ資料	炉規法43の3の6	第1項第2号(技術的能力)		—	無

確認チェックシート

対象資料：EP申請書「まとめ資料」
 設置許可基準規則条文：第4条、第39条
 項目：添付資料ハ14(土木)
 作成担当者：[redacted]

プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.9 [redacted]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー/確認日/署名
1	エビデンス の確定	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
2		A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
3	用語の統一	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
4	記述の整合性	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
5		A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
6		A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
7	説明の妥当性	A: H29.6.9 B: H29.6.9	H29.6.9 [redacted]
8		H29.6.9 [redacted]	H29.6.9 [redacted]
9		H29.6.9 [redacted]	H29.6.9 [redacted]
10		H29.6.9 [redacted]	H29.6.9 [redacted]
11		H29.6.9 [redacted]	H29.6.9 [redacted]
12	全般 誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.6.9 [redacted]	H29.6.9 [redacted]

確認チェックシート

対象資料：EP申請書

設置許可基準規則条文：第26条（原子炉制御室等）

項目：

作成担当者：

プロジェクト統括 確認年月日、署名：429.6.6

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.6.2 B: 2017.6.2
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	2017.06.02
8		技術的検討内容に誤りがないこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れがないこと	
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	
12	全般	記述の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	2017.06.02

確認チェックシート

対象資料：EP申請書

設置許可基準規則条文：第34条(緊急時対策所)

項目：[REDACTED]

作成担当者：[REDACTED]

プロジェクト統括 確認年月日、署名：429.6.6 [REDACTED]

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	2017.6.2 [REDACTED]
2		A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[REDACTED]
3	用語の統一	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[REDACTED]
4	記述の整合性	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[REDACTED]
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[REDACTED]
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.5.31 B: 2017.5.31	[REDACTED]
7	説明の妥当性	2017.05.31 [REDACTED]	[REDACTED]
8	技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	[REDACTED]	[REDACTED]
9	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	[REDACTED]	[REDACTED]
10	KK-6/7号機のヒアリング、審査会でのコメントについて、全て対応できていること。	[REDACTED]	[REDACTED]
11	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	[REDACTED]	[REDACTED]
12	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	2017.05.31 [REDACTED]	2017.6.2 [REDACTED]

本プロジェクト作成後の編集作業により発生
した、資料番号変更の反映。
(内容に影響を及ぼすものでない)

確認チェックシート

対象資料： EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文： 第5条

項目： 引き波関連 (2.5.1) / プロジェクト統括

作成担当者： 安全強化プロジェクト管理G

確認年月日、署名： 2017.6.2

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
2	エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
3	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
4	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
5	文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
6	文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: 2017.5.26 B: 2017.5.25	2017.5.30
7	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	2017.5.30	2017.5.30
8	技術的検討内容に誤りがないこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	2017.5.30	2017.5.30
9	申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的説明となっていること。	2017.5.30	2017.5.30
10	KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	2017.5.30	2017.5.30
11	先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	2017.5.30	2017.5.30
12	全般 誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	2017.5.30	2017.5.30

確認チェックシート

対象資料：EP申請書 or まとめ資料

設置許可基準規則条文：第5条

項目：津波監視設備 (2.6, 4.3, 添付26) プロジェクト統括 確認年月日、署名：H29.6.2

作成担当者：安全強化プロジェクト管理G

No	確認項目	資料作成箇所 確認日/確認者	プロジェクトマネー ジャー確認日/署名
1	エビデンス の確定	記載の根拠としたエビデンスを全て収集していること。 (エビデンス：当該の申請書(又はまとめ資料)作成に用いた文書、記録類全て。)	A: H29.5.26 B: H29.5.30
2		エビデンスは、当社として妥当性を確認したものであること。	A: H29.5.26 B: H29.5.30
3	用語の統一	用語統一表に記載されている用語に統一されていること	A: H29.5.26 B: H29.5.30
4	記述の整合性	目次の記述が、文中の章・項の番号、図・表タイトル等と整合していること。	A: H29.5.26 B: H29.5.30
5		文中に記載している数値、単位は、参照先の図・表と整合していること。また、単位系が統一されていること。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: H29.5.26 B: H29.5.30
6		文中に引用している図・表番号、タイトル等が、参照先の図・表と整合していること(正しく引用していること)。 特に、申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)を参照している場合には十分に相互確認すること。	A: H29.5.26 B: H29.5.30
7	説明の妥当性	説明している内容に論理的矛盾がないこと。また、起承転結に無理がなく組み立てられていること。	H29.5.30
8		技術的検討内容に誤りが無いこと。また、技術基準を含む要求事項への対応に漏れが無いこと	H29.5.30
9		申請書内関連箇所(又は他分野の「まとめ資料」)との連携含め、一貫性のある説明となっていること。また、具体的な説明となっていること。	H29.5.30
10		KK-6/7号機のヒアリング、審査会合でのコメントについて、全て対応できていること。	H29.5.30
11		先行各社の審査の論点のうち、KK-6/7号機にも関連する事項について対応漏れがないこと。	H29.5.30
12	全般	誤記の確認 上記1～6の確認を含め、作成者(直接執筆した者)以外の2名でダブルチェックしていること。	H29.5.30